

院内フォーミュラリ (ARB)

効能・効果	第一選択薬	第二選択薬
高血圧症	カンデサルタン錠8mg オルメサルタンOD錠20mg	アジルサルタンOD錠20mg

第一選択薬：小児（1歳以上）の場合はカンデサルタンを第一選択とする

第二選択薬：日本での最大用量40mgにおいては、ほかのARBより降圧効果が高いとの報告がある

その他： 降圧効果より心・腎保護作用を目的とする場合は、ロサルタンK錠50mgを使用

(参考) ARB適応症および用量一覧

成分名 (先発品名称)	適応症	小児用量	通常用量		最大用量
カンデサルタン (プロプレス)	高血圧 腎実質性高血圧症 慢性心不全	1歳以上6歳未満の小児： 0.05~0.3mg/kg 6歳以上の小児：2~8mg	4 mg	8 mg	12 mg
オルメサルタン (オルメテック)	高血圧症		10 mg	20 mg	40 mg
アジルサルタン (アジルバ)	高血圧症	(先発のみ) 6歳以上の小児 体重50kg未満の場合2.5mg 体重50kg以上の場合5mg	10 mg	20 mg	40 mg
ロサルタン (ニューロタン)	高血圧症 高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病に おける糖尿病腎症		25 mg	50 mg	100 mg
テルミサルタン (ミカルディス)	高血圧症		20 mg	40 mg	80 mg
イルベサルタン (アバプロ・イルベタン)	高血圧症		50 mg	100 mg	200 mg
バルサルタン (ディオバン)	高血圧症	6歳以上の小児 体重35kg未満の場合20mg 体重35kg以上の場合40mg	40 mg	80 mg	160 mg